

親学びプログラムは、どんなところで活用できますか？

- 幼稚園や保育園の参観日や保護者会などで
 - 小学校や中学校の学年・学級懇談会、就学時健康診断、入学説明会などで
 - 各種 PTA の研修会や役員会などで
 - 学校の授業の教材として
 - その他、子育てサークルや保健センターなどで
- ※学校や各企業における職員研修でも活用できます。

富山県 PTA 連合会では

親学びプログラム活用のためのマニュアルとオリジナルプログラムを作成しました。さらに、簡単マニュアルを見ると、ミニ研修会がどこでも手軽に開催できますよ！



詳しくは、富山県 PTA 連合会ホームページよりダウンロードできます。

ご意見はこちらまで!!

子育てネッ!とやま (パソコン版・携帯版)

子育てネッ!とやま

検索



監修：富山大学人間発達科学部 教授 神川康子
発行：富山県教育委員会 生涯学習・文化財室
〒930-8501 富山市新総曲輪 1 番 7 号
☎076-444-3435

親学びノート

子どもたちの輝く未来のために一緒に考えませんか？



このマークは、
親学びプログラムの
さらなる普及を願って、
PTA 会員がデザイン
されたものです。

皆さん、このような経験はありませんか？

- 「子どもについ大声で怒鳴ってしまう」
- 「子どもの行動にイライラすることが多い」
- 「子どもから何となく煙たがられている」
- 「とにかく子育てがうまくいかない」

子育ての不安や悩みは
誰にでもあるものです。

3~9ページにある「親を学び伝える学習プログラム(通称 親学びプログラム)」を
のぞいてみてください。きっと、お役に立ちますよ。

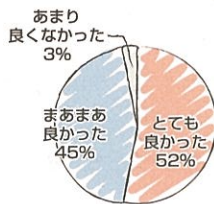
「親学びプログラム」って何？

書き込み式のテキストを使って、身近な事例について、
親同士が話し合いながら、子どもへのかかわり方について
学ぶプログラムのことです。



1. 参加した人の感想

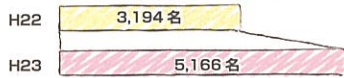
- みんな同じ思いで子育てをしていると
わかったらホッとしました。
- どんなふう子育てをしていけばよい
かヒントになりました。
- いろいろな人と話し合うことができ
よかったです。



2. 期待できる効果

- 子どもへの接し方の向上
- 子育ての不安や孤立感の解消
- 子育て中の親同士の連携、協力等

プログラムの参加者が急増中！



「親を学び伝える学習プログラム」は、40もあるんですよ。
あなたが気になる事例はありますか？

1 親となるための準備期プログラム(ワクワクを楽しもう！)

- ある日の親子の会話から(親の役割ってなんだろう?)
- 静香さん(中学3年生)の日記から(親ってたいへんだ!)
- 良くと萌さんの会話から(家事・育児は女性の仕事?)
- 迷う恵梨花さん(子育てはガマンと忍耐?)
- 働かなければ大人じゃない?(働くことを考えてみよう!)

2 乳幼児をもつ親のプログラム(ドキドキを楽しもう！)

- 赤ちゃんの行動や言葉をまねてみましょう!(赤ちゃんを体験を共有しましょう!)
- 赤ちゃんの感情の調子に波長を合わせてみましょう!
- 忙しいお母さん、話をきいてほしい太郎君(子どもと向き合おう!)
- ついイライラしてしまうお母さん(イライラに対処する)
- 保育園から絵本を借りてきたよ!(子どもの気持ちを受け止めよう!)

3 学童期の子どもをもつ親のプログラム(イキイキを楽しむ!)

- 健太郎君とお父さん(自立の後押し!?, 親の出番は!?)
- 参観日の母親の姿(規範意識が低いのは、おとな?子ども?)
- 子ども同士のけんかにかかわりかかろう(かかわり方を考えよう!)
- 運動会は誰の競争?(もう6年生なんだから...!)
- 地域とのかかわり(親も子どもも地域で育つ)

4 思春期の子どもをもつ親のプログラム(ハラハラを楽しむ!)

- 由香のお手伝い(いつまでも子どもだと思っていたら!)
- 健一の友達とのトラブル(子どもの問題に向き合おう!)
- 智也の通学(いつまでも手をかけていませんか!)
- 夕飯時の携帯電話(ゆらく自我に向き合おう!)
- 地域デビュー(社会に踏み出す!)

【追加プログラムメニュー】

1 親となるための準備期プログラム(ワクワクを楽しもう!)

- 「結婚ねえ...」(家庭をもつことの意義について考えてみよう!)
- 私の夢はどうなるの?(恋人関係・夫婦関係について考えてみよう!)

2 乳幼児をもつ親のプログラム(ドキドキを楽しもう!)

- サツマイモを掘ったよ! おうちで食べよう(会話がはずみます!)
- リフレッシュしよう!(育児を楽しむために)

3 学童期の子どもをもつ親のプログラム(イキイキを楽しむ!)

- 担任の先生はね... (家庭の役割って...)
- 学校はどこまで対応できるでしょう?... (学校の役割を考えてみましょう!)

4 思春期の子どもをもつ親のプログラム(ハラハラを楽しむ!)

- 本当にわかっているの?(子どもの気持ち!)
- お父さんの出番?! (父親の役割!?)

5 番外編プログラム

- 家族の暮らし方を考えてみよう!(全ての発達段階で家族や自分の生活について考えてみましょう!)

【発展プログラムメニュー】

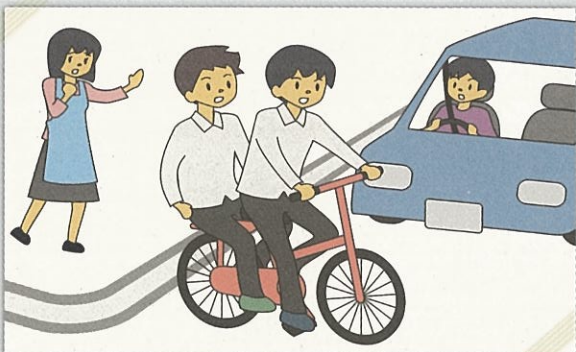
- 1 祖父母・シニアプログラム**
 - 親子の会話にどうかかわりますか?①
 - 親子の会話にどうかかわりますか?②
 - 二人のシニアの方の体験から
 - 伝統行事の受け継ぎ
- 2 地域プログラム**
 - 子育て支援の輪を広げよう!
 - 地域の子どもは地域で育てる
- 3 乳幼児期・学童期ショートプログラム**
 - あなたの家の朝のあいさつは...?
 - 身近なものでこんなに遊べる!
- 4 思春期ショートプログラム**
 - 反抗期の子どもと向き合う!
 - やる気を高める言葉かけとは?
 - 登校をしづむ子どもに向き合う



親を学び伝える学習プログラムの
ダウンロード

【URL】
<http://www.pref.toyama.jp/sections/3009/hp/>
子育て未!!とやま 親学び 検索

～エピソード～
叱る？叱らない？



康太君は、反抗期の真っ盛り。先日も、お母さんの注意に腹を立て、口をきかないこと一週間。お母さんは、康太君にどう接したらよいかわからなくなってきました。

そんなある日、康太君と友達が自転車の二人乗りをしている様子を見かけました。歩行者や自動車にぶつかりそうになり、周りの人も迷惑そうに見ています。

①あなたが康太君のお母さん(家の人)だったら、どうしますか？

②反抗期の子どもとどう向き合っていけばいいでしょうか？

「親学びプログラム」はどのように使うの？

【講座実施例】

1. エピソードを読みましよう。

子どもがテストを持ってきました。
見ると〇〇点。
さて、お父さん(お母さん)は何と…？



- A どうしたの、この点数。遊んでばかりいないで勉強しなさい。
- B お父さん(お母さん)悲しいな。
- C お父さん(お母さん)も点数の悪い時もあったよ。今度がんばろう。
- D 隠さずに見せてくれてありがとう。わからなかったところ、一緒にやってみようか。

2. グループワークをしましよう。

真剣に取り組まないと、後で大変なことになると思うんだけど…



親子でゆっくり話し合った方がいと思うけど…



何で勉強がわからないのか、一緒に考えようか

「勉強しなれ！」と強い口調で言うのはどうかと思うけど…

お父さんやお母さん、子ども、それぞれの気持ちを一人一人が考えます。

各自の意見をグループ内で話し合います。

3. 他のグループの意見も聞いてみましょう。

その子のことを、真剣に考えることが大切ですね。



子育てや、子どもへのかかわり方についていろいろな意見が出るので、とても参考になります。

まずは、夫婦で子どもの学習について話し合った方がいいよね。

子どもの成長のためには、親の成長が不可欠！

プログラムを通して、親同士が自分の思いや感じたことを話し合うことに親としての学びがある…

「親学びプログラム」の中から抜粋してあります!

～エピソード～
かかわり方を考えよう!



学校から帰ってきた裕太君。いつもと様子が違うようです。
母「裕太、どうしたの? 学校で何かあったの?」
裕太「ううん、何でもないよ…」
母「どうしたの、何があったか正直に言ってみて…」
裕太君は、かばんから2つに折れた下敷きを出しました。
母「どうしたの! これ裕太が大事にしていた下敷きじゃない?」
裕太「俊夫君が…」
裕太君は泣きじゃくりました。
お母さんは、「なんてひどいことを!」と怒りがこみ上げてきました。

子どもが悩んでいる様子に、気がついたことはありますか?

はい いいえ

①子育てでイライラしたり、自分を抑えられなくなったときに、どんな
ことを感じたり、考えたりしましたか?

Blank lined area for writing the answer to question 1.

②¹①²のように感じたり、考えたりする結果、どれくらい強いイライラ
を感じますか? 最大を100として数字で表してみましょう。

Scale for question 2 showing a blue bar and the number 100. Includes a small illustration of a person thinking.

③¹①²の考えに対して、別の考え方や対応の仕方はできますか?

Blank lined area for writing the answer to question 3.

④¹③²のようにするとイライラがどのくらいまで和らぎますか?
もう一度、イライラ度を数字で表してみましょう。

Scale for question 4 showing a blue bar and the number 100.

～エピソード～
ついイライラしてしまうお母さん



二人の子育てでイライラする聡子さん。「どうして我慢できないの！」とお兄ちゃんをすぐにたたいてしまいます。

子どもが泣いて、いうことを聞かない時には、何もかも嫌になってしまいます。

寝顔を見て「ごめんね…。もう怒らないからね」と思うのですが、子どもたちが勝手にすると、また、頭の中がめちゃくちゃになってしまいます。

本当はいいお母さんになりたいのです！



お母さんの気持ち、わかりますか？

はい

いいえ

① 裕太君の気持ちを考えてみましょう。

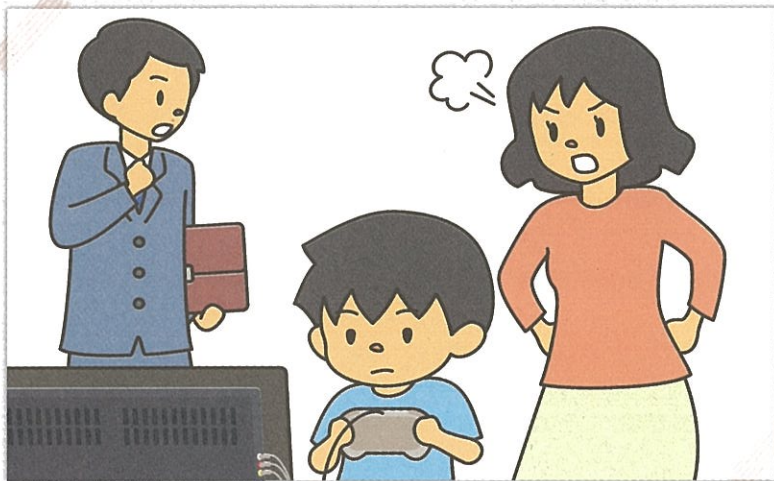
② お母さんの気持ちを考えてみましょう。

③ あなただったら、どうしますか？

- ア 本人から、くわしく話を聞く。
- イ お父さんに相談する。
- ウ 相手の子どもの家に連絡する。
- エ 学校の先生に連絡する。(相談する)
- オ 他の保護者に相談する。
- カ 教育委員会などに連絡する。
- キ その他 ()



～エピソード～
父親・母親の役割!?

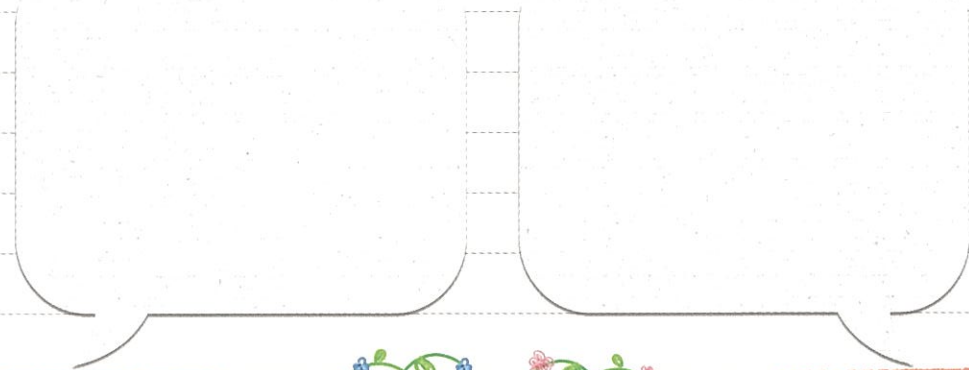


ゲームに夢中の隆君。話しかけても返事をしません。成績も下がり気味。「ゲームは宿題を終えてから1時間だけ」と約束していました。夕食時のこと、お母さんが何度呼んでも返事がないので、隆君の部屋にいくと「今、おもしろいところだから」とゲームをやめません。そこへ、お父さんが帰宅したので、どうしたものか相談しました。



あなたは、似たような経験がありますか。 はい いいえ

①この後、お父さんとお母さんの会話はどのようなでしょうか？役割分担して考えてみましょう。



お父さん

お母さん

②お父さんは、隆君にどう対応したでしょうか？

Blank lined area for writing the answer to question 2.

③ルールを守らないとき、父親(母親)としてできることは、どんなことでしょうか？

Blank lined area for writing the answer to question 3.